

News Release

2025年6月27日

日高市立武蔵台小中学校で環境教育「ひだカーボンニュートラル」を実施しました。

日高都市ガスは、埼玉県日高市立武蔵台小中学校の4年生1クラス約30人を対象に、「日高地球温暖化防衛隊 防げ！ひだカーボンニュートラル」と題して、カーボンニュートラルのまちづくりをテーマにした出張授業を実施しました。

当日は、日高都市ガス社員（営業統括部 森麻衣子）が講師となり、昨年まで実施してきた環境教育授業の内容を、日高市が2025年3月に作成した「ふせげ！地球温暖化 ひだカーボンニュートラル（小学生版 日高市カーボンニュートラルに向けたロードマップ）」に沿ったものへリニューアルし、地球温暖化によって起きている問題や脱炭素社会の実現に向けた取組について授業をしました。

■ 関連記事

日高市「小中学生版 日高市カーボンニュートラルに向けたロードマップ」制作に協力しました！

<https://sinanenhgroup.solanowa.jp/info/2025/04/post-20250409-cnrm.html>

埼玉県内で初！「ふせげ！地球温暖化 ひだカーボンニュートラル」（小中学生版 日高市カーボンニュートラルに向けたロードマップ）を策定しました

<https://www.city.hidaka.lg.jp/material/files/group/3/20250313kankyo.pdf>

児童の皆さんが、地球温暖化を身近な問題として感じられるように日高市にスポットを当てた内容とし、「いま、地球がどんどん暑くなり、夏に外で遊べなくなったり、急に強い雨が降ってきたり...このままでは、将来、日高市でも、日和田山などにある豊かな自然が枯れてしまったり、巾着田の曼珠沙華が咲かなくなってしまうたりしてしまうかもしれません」

ということから学び、自宅や学校でもすぐに実践できる環境を守るための行動について説明しました。それにより、将来を担う子供たちのカーボンニュートラルへの気づきと意識を高めることができ、自然豊かな地元日高市への感謝と愛着へつながっていくことを期待しています。

また、授業の後半では、小学生版 日高市カーボンニュートラルに向けたロードマップを進みながら、「地球を温かくしないための行動として正しいか、正しくないかの〇×クイズ」を行い、2050年のカーボンニュートラル達成までの道のりを体験してもらい、地球温暖化を抑えるための行動を楽しく学び理解を深めていただきました。



今回の取組は、日高市、東京ガスおよび日高都市ガスの3者が締結した「カーボンニュートラルのまちづくりに向けた包括連携協定」に基づいたもので、日高市における令和7年度一般会計予算の重点施策・ゼロカーボンシティの実現/地球温暖化対策推進事業の一環として実施されました。

■プレスリリース

日高市における「カーボンニュートラルのまちづくりに向けた包括連携協定」を締結

<https://sinanengroup.co.jp/news/hidaka/220325422>

脱炭素社会の実現に向けては、持続可能な社会の創り手となることが期待されている子どもたちが、地球環境問題について理解を深め、環境を守るための行動をとることができるよう、環境教育の充実を図ることが重要です。

シナネンホールディングスおよび日高都市ガスは、今後も、環境とエネルギーに関する知識を子どもたちに伝えることで、次世代を担う人材の育成を支援してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

日高都市ガス株式会社 経営企画室 TEL : 042-989-4041